

# 賢者は歴史に学ぶ 共通テスト ～先輩からの英語勉強アドバイス!

※今年の松江北高補習科・勝田ヶ丘志学館の生徒諸君に、「共通テスト」受験直後に、英語の「共通テスト」の勉強に参考になることで、後輩たちにぜひ伝えておきたいことを書いてもらいました。❤❤❤  
★印は多かったもの

## ◆リーディング

### ◎時間配分を意識する。★★★

◎長文問題はまず設問をよく読んでから解く。文章が膨大なので、あらかじめ汲み取る内容を意識してから読む。

◎始まったらまず第6問までザッと見ておくと、新しい問題が来ても心の準備ができて安心した。問題の形式や長文などのテーマを軽く押さえておく。たかが1分で点が大きく変わる。★★★★★★★★★★

◎本番だからといって丁寧に読んでいると、後から時間がなくなるのでスピードをもって読む。

◎第5問、第6問は最初と(特に)最後に解答が書かれていることが多い。

◎ over + 数字の表現で、この数字は含まないということを知っていたら解けた問題を落としてしまった。

◎いつもよりゆっくり読もうとか思ってはいけない。間に合わなくなってしまう。

◎時間配分に気をつける(分からない問題でずっと悩まない) ★★★

◎時間がかかりそうな問題は迷わず飛ばして次に進め!

◎単語は始まるまで苦手なところをやっておく。

◎前日は簡単な文章で精読しておく(自信がつく)★★

◎時系列の並べ替え問題では、バラバラの可能性があるので、見つけられなくても後半にあると思って焦らずそのままやること。

◎リーディングの前は簡単なものでいいから英文を読むとよい。

◎前日にもっと英語の文章に触れておいた方がよかった。

◎リーディングの前は、単語をやるより、やったことのある長文を読んで頭を慣らしておいた。

◎リーディングの試験前に授業でやった予想問題を見直したら、本番でスムーズに英語が読めた。

◎単語帳ではなく、模試を持って行った。

◎模試の直しは絶対!  
→間違っている箇所が分からない状態でゆっくり解いてみて自分で間違いを見つける→答えを見る ★★★

◎自分が今まで受けた模試で最も高得点のものを持って行って、試験が始まるまで読んで「自分はこれだけできる」と自信につなげた。★★

◎自分はリーディングの終了時間の1分前に6個のマークミスを見つけた。★★

◎分かる問題から片付けていく。

◎試験前は新しい知識を入れるより、やったところを確認した方がいい気がした。

◎大問1～3は死守。

## ◆リスニング

◎リスニング模試もちゃんともう一度解く(毎回一時間半くらいしていた)

- ①もう一度解く
- ②スクリプトを見て自分で訳す
- ③スクリプトを見てもう一度聴く
- ④(CDに合わせて)声に出して自分で文章を読む。

◎リスニング第2問の残り時間で少しずつ第3問の問題に目を通しておく。特に第2問は絵の問題なのでギリギリまで第3問を聞いても対応しやすい。第4問Aの(1)、第4問Bは目を通すべき内容が少ないから、その待ち時間に4A(2)や5に少し目を通しておくことよい。

◎第5問は事前に設問を読み込むほど点を取りやすい。

◎第6問Bは4人の声の特徴を簡単にメモしておくことよい。

◎リスニング練習では、心の中で音声が続いて英語を言うと、ただ聞くよりも英語が鮮明に文字化して聞きこぼしにくくなった。

◎周りがしていなくても、リスニング試験の前は絶対に英語の何かを聞いた方がよい。私は1.3倍と1.5倍と1倍を繰り返して聞いた。耳慣らしをしておくと、本番の音声はゆっくり聞こえる。★★★★★★★★★★

◎過去のリスニング問題を少し速めにして聞いておくことよい。2倍速とか速すぎる物を聞いてもあまり良くなかった。1.5倍(少し速いと感じるくらい)がちょうど良かった。

◎第6問Bよりも第6問Aの方が難しく感じたので、分からなかったら飛ばすことも大切だと思った。

◎リスニング試験が始まる前に、昨年の共通テストの第1日程の音声を2倍速で聞きながら、スクリプトを黙読した。落ち着いて始められた。★★

◎リスニングはずっと苦手だったけど、本番一ヶ月前から毎日練習問題をして、直前も2021年の音源を聞いたら、過去最高得点だった。

◎リスニングでは、問題の説明文の時は音量を少し下げておくと、「先読み」する際に、気が散らずに集中できた。

◎問題文・設問・選択肢が読み終わってなくても聞くことに集中する(読みながら聞かない)

